

フラット35登録マンション申請書 (2026年10月1日以後登録申請用) (第一面) 記載要領

申請書等の必要書類は、マンションの建設地を担当する機構の窓口あてにご提出ください。(担当窓口(申請先)一覧を参照ください)

※登録の対象となるマンションは、「共同建て」に限ります。

(タウンハウスで共用部分を有さないものは、登録の対象とはなりません。)

★申請書は、第一面・第二面の両方を提出してください。

①全ての売主名をご記入ください。
押印は不要です。

②売主のご担当者様(代表1名)をご記入ください。

⑤最新の地名地番をご記入ください。
土地区画整理事業地内の物件については「街区番号、画地番号」等をご記入ください。

⑥総住戸数をご記入ください。
(管理人室、店舗等は含みません)

⑦住居棟の数をご記入ください。なお、エキスパンションジョイント等で接合されている場合は1棟とみなします。

⑨一般向けに分譲募集を開始する時期(予定)をご記入ください。(店舗等は含みません)

⑪専有面積が30㎡未満である等【フラット35】の対象外住戸がある場合にチェックしてください。

⑫土砂災害特別区域(レッドゾーン)等についてご確認のうえ選択してください。設計検査の申請時期により適用の対象外となる場合は「区域外」を選択してください。

⑬⑭⑮各住戸の適合する金利プランを選択します。
(【フラット35】対象住戸のうち、【フラット35】Sに該当しない住戸がある場合は「対象外住戸あり」を選択します。)

⑮ ZEH-M Ready 又は ZEH-M Oriented の場合のみ、住宅用途の階層数(住宅用途の床面積が半分以上となる階層の数)の適用条件を申請者にてご確認のうえ住宅用途の階層数を記入してください。

④マンション名のフリガナをご記入ください。アルファベットや数字表記がある場合についてもカタカナでご記入ください。

③記入漏れが多くあります。必ずご記入ください。原則として申請書を提出する日をご記入ください。

書式①		フラット35登録マンション申請書 (第一面)	
独立行政法人 住宅金融支援機構 担当窓口 あて			
以下の物件について、設計検査に合格し(または、設計住宅性能評価書が発行され、以下のとおり機構の定める技術基準に適合していることを確認)、第二面の「お守りいただくこと」を承諾の上、フラット35登録マンションの申請をします。 また、申請内容に変更があった場合には、機構へ速やかに報告します。			
① 売主名	(フリガナ) キコウ フラットドワン、ジェイエイチエフドワン (株)機構フラット不動産、JHF不動産(株)	③ 申請日	【!】必ずご記入ください 西暦 2026 年 10 月 1 日
② 売主ご担当者	所在地 〒000-0000 TEL 00-0000-0000 E-mail 〇〇@co.jp 部署・担当者名 マンション事業部機構本部 ※設計事務所等の代理者が手続する場合は、備考欄に連絡先を記入ください		
④ マンション名	(フリガナ) ジェイエイチマンションタワー JHFマンションⅡ		
⑤ 建設場所(地名地番)	東京都〇〇区△△1丁目2-3	■「保留地等」でない □「保留地等」である ※1	
⑥ 総戸数	80 戸	⑦ 棟数	1 棟
⑧ 階数	地上 15 階 地下 0 階		
⑨ 一般募集開始(予定)年月	西暦 2026 年 12 月	⑩ 竣工(予定)年月	西暦 2027 年 11 月
⑪ 【フラット35】	☒ 全住戸が【フラット35】の「対象住戸」 ☐ 一部の住戸が【フラット35】の「対象外住戸」 (対象外とする理由: ☐ 30㎡未満のみ ☐ その他)		
⑫ 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)等に関する確認事項 ※2	区域内 (【フラット35】S・【フラット35】維持保全型適用対象外) ☐ 土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)内 (2021年9月以前に設計検査の申請をしたものを除く) ☐ 災害危険区域内の急傾斜地崩壊危険区域または災害危険区域内の地すべり防止区域 (2024年9月以前に設計検査の申請をしたものを除く) ☒ 区域外 ☐ 都市再生特別措置法第80条第1項に基づく届出を行った場合において、同条第5項に基づく市町村長による公表の措置を受けた		
⑬ 【フラット35】S (金利Bプラン)	☐ 省エネルギー性(断熱等性能等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上) ☐ 2021年1月から2022年9月末日までに設計検査又は設計住宅性能評価を申請した場合 (断熱性能等級4以上かつ一次エネルギー消費量等級4以上 または 建築物エネルギー消費性能基準に適合) ☐ 耐震性 (耐震等級2以上) ☐ リニアフリー性 (等級3以上) ☒ 耐久性・可変性 (劣化等級3かつ維持管理等級2以上、一定の更新対策) ☐ 【フラット35】対象住戸のうち、【フラット35】S(金利Bプラン)の「対象外住戸(上記の基準に適合しない住戸)」あり		
⑭ 【フラット35】S (金利Aプラン)	☐ 省エネルギー性(断熱等性能等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上) (認定低炭素住宅等及び性能向上型認定住宅を含む) ☐ 2022年9月末日までに設計検査又は設計住宅性能評価を申請した場合 (一次エネルギー消費量等級5以上) ☐ 耐震性 (☐ 耐震等級3 ☐ 免震) ☐ リニアフリー性 (等級4以上(共同住宅の専有部分は等級3でも可)) ☐ 耐久性・可変性(長期優良住宅) ☐ 【フラット35】対象住戸のうち、【フラット35】S(金利Aプラン)の「対象外住戸(上記の基準に適合しない住戸)」あり		
⑮ 【フラット35】S (ZEH)	☒ 【フラット35】S(ZEH) 住宅用途の階層数 ※3 8 層 ☐ (住棟単位で長期優良住宅の評価を受けている(長期優良住宅の認定通知書により【フラット35】S(ZEH)を登録する場合)) 以下の適用条件を満たすことを確認してください。 ・ZEH-M Readyの場合 …… 住宅用途の階層数が4層以上 ・ZEH-M Orientedの場合 …… 住宅用途の階層数が6層以上		
⑯ 【フラット35】維持保全型	☐ 長期優良住宅 ☒ 予備認定マンション		
⑰ 物件HPアドレス(リンク先)又はお問い合わせ先(名称及び電話番号)等 ※4	https://www.〇〇-flat.co.jp/jhfmansion		
⑱ 設計検査	☒ (ア)設計住宅性能評価書活用により省略 ☐ (イ)設計検査に合格 ☐ (ウ)設計検査に合格		
⑲ 中古マンション(55㎡未満)の登録 ※7 ※8	☐ 登録を希望しない・できない ☒ 登録を希望する		
⑳ 登録マンションたての送付希望 (アクリルフレーム)の送付希望	☒ 送付を希望する (希望する場合) たての送付先 東京都〇〇区△△1丁目2-3、JHFマンションⅡギャラリー、0120-000-0000、水曜日定休		
㉑ 備考 ※11	代理申請担当:〇〇設計事務所 連絡先:***-****-*****		

⑫ 長期優良住宅や予備認定マンションに該当する場合はチェックしてください。

⑰物件HPアドレスは、機構HPからリンクを希望する物件専用HPのアドレスをご記入ください。なお、物件HPが未定の場合は、お問合せ先の名称及び電話番号をご記入ください。また、マンションの特徴について表示することも可能です(20文字程度)。(参考例)「●●防犯マンション認定」、「子育て●●認定マンション」等

⑲中古マンションらしくフラット35の登録を「希望しない・できない」場合に選択してください。

㉑登録マンションたての送付をご希望される場合はチェックし、たての送付先住所、名称、電話番号及び定休日をご記入ください。

㉒代理申請者の情報や機構HP掲載時に注意喚起すべきことなどをご記入ください。

⑳(ア)設計住宅性能評価書を活用して設計検査を省略する場合は、該当する断熱等性能等級と維持管理対策等級(共用配管)を選択してください。なお、2023年4月改正前の断熱構造基準を適用する場合は「断熱等性能等級2相当」をチェックしてください。(イ)設計検査の方法を選択してください。